

2025年度「教職員の自主的な研究会への支援」申請書【記入要領】

2025年 月 日申請

| | | | |
|---|-----------|----------------|---|
| 研究会名 | 同志社〇〇〇研究会 | | |
| 教科・分野 | | | |
| 研究期間 | []2025年度 | []2025～2026年度 | [<input checked="" type="radio"/>]2025～2027年度 |
| 代表者 | 申請者氏名 | 所属 | 学校名 (大学・女子大学の場合は学部名も記載ください。) |
| 副代表者 | 氏名 | 所属 | |
| 副代表者 | | 所属 | |
| 会計担当者 | | 所属 | |
| 構成員 (構成員(代表、副代表、会計含む)の過半数は大学・女子大学以外の各学校教職員であること。) | | | |
| 氏名 | 所属 | 氏名 | 所属 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 研究目的 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・現状の問題点(課題)、取り組む必要性も記載ください。 ・原則、過去の採択内容と関連する申請は不可です。ただし、特段の事由により、継続的な研究が必要な場合は、過去の採択内容と今回の申請目的の違いを明確に記載ください。 | | | |
| 研究計画・方法 (研究期間が複数年の場合は、年度毎に記載してください。) | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・目的を達成できるよう、具体的に記載ください。 ・研究経費妥当性も説明ください。 | | | |

研究成果の学内共有方法

・活動内容を学内で共有できる機会として、学外講師等を招聘する場合は、できる限り研究会メンバー以外も参加できるように配慮ください。(研究代表、副代表からチラシ等をもって、法人事務室に依頼いただければ学内周知をすることも可能です。)

・研究期間内(どうしても難しい場合は、終了後半年以内)に成果報告会を実施してください。ただし、成果物を学内共有できる場合は、所長の判断によって、成果物の公開をもって成果報告会に替わることができます。

研究経費 (2025 年度)

| 費目 | 金額 (税込み) | 具体的な内容 (内訳・単価・数量を可能な限り記載) |
|-----------------------------|----------|---|
| 消耗品費 (文具雑品費、薬品材料費、新聞雑誌費) | | <ul style="list-style-type: none"> ・単価が1万円を超える場合は、見積り等根拠を示してください。 ・委託費等その他に計上する費用が生じる場合は、可能な限り事前にご相談ください。 |
| 消耗品費 (印刷製本費) | | |
| 旅費交通費 (研究旅費、交通費) | | |
| 諸用費 (謝礼) | | |
| 会合費 | | |
| その他 | | |
| 2025 年度合計 | | |
| 研究期間総計 | | 円 |

法人事務室使用欄

| | | | | | | |
|----|----|-----|----|---|-----|--|
| 所長 | 部長 | 事務長 | 係長 | 係 | 確認印 | |
| | | | | | | |